

都祁公民館だより

発行 公益財団法人
奈良市生涯学習財団
都祁公民館
奈良市針町2191番地
TEL&FAX 82-1362
メール: tsuge@manabunara.jp
発行責任者 田中 寿昭

復活「つげまつり」

館長 田中 寿昭

十一月四日、五日の二日間、「つげまつり」が復活しました。
今回は、出展者・出演者・出店者が「みんなで作る」を合言葉に準備・片付け・運営をするなど、手作り感いっぱいのお祭りを目標しました。

その勢いは、前日三日の準備から溢れていました。時間前から当事者以外にご家族も来てくださるなど、祝日ということもあつたのでしようが、交流センター内には多くの人が来てくださり、約一時間でパネルや机の設置が終わりまりました。

今回は、こども園、小学校、中学校や地域内の各種施設や多くの団体も参加・協力してくださりました。小学校体育館の壁面を中心に、子どもたちの作品が並んだ様子は壮観でした。更に、「ライフル射撃体験コーナー」では、丁寧に教える高校生と、真剣な表情で狙う小学生の姿がマッチしていました。園児の皆さんによるリズム表現の時は、階段席がいっぱいになっていました。

四日の講演会「語りつぐ「索道」と「小倉山凍豆腐」」では、昭和二十七年まで運営されていた「奈良安全索道」のことと、日本一の生産高を誇っていた「小倉山凍豆腐」について、子どもの頃に体験したことやお話を交えて、当時の様子を詳しくお話ししていただきました。客席の方も、当時を思い出されたり、何度も頷かれたり、写真や数字に驚いたりして聞いておられました。公民館でも講座としてきた内容で、当時の駅の平面図や針町や小倉町の航空写真で索道のルートを辿った写真などを常設していますし、これまでにいただいた資料も保管し、閲覧いただけるようにしています。関心をお持ちの方はお越しください。



二日間にわたる展示では、個人で活動されている方の作品もあり、ジャンルの違いを超えてお互いに良い刺激になっていたようです。
五日の舞台発表も、子ども園の子どもたちから高年齢の方々まで、年齢も発表内容も幅広い内容の舞台でした。観客席からも応援の声が出るなど、温かい雰囲気の間場となりました。
バザーの方も、通路が人で埋まるほどの時間帯もあり、売り切れ店が出るなど盛況でした。
分担した仕事は、時間的な負担になったようですが「新しい人つながり」のきっかけになったようです。
「つげまつり」は、今後もますます盛況になる予感がしました。
運営・出展・出演・出店・来場の皆様、どうもありがとうございました。

「つげまつり2023」のお礼

十一月四日・五日に開催しましたつげまつりは、久しぶりの開催で不安もありましたが、たくさんの方にご来場いただき、終えることができました。

久しぶりに開催した今回は、「自分たちで作る」をテーマに、出展・出演・出店いただいたみなさんで役割を分担・協力して運営しました。そのこともあり、会場準備も片付けも約一時間でできたのではないかと思います。一体感を持って開催できたのではないかと思います。

また、小学校の体育館をお借りしての展示や体験コーナーの設置、近隣施設の駐車場の借用、園児・児童・生徒の皆さんや、個別に活動されている方の参加など、より多くの方々の参加や協力をいただいたことも大きな意義があったと思います。改めて、ご参加・ご協力いただいた皆様にお礼申し上げます。ありがとうございました。

次年度以降に向けて、皆様から頂いたアンケートを元に、よりよい開催に向けて準備を進めていきたいと考えております。今後とも、よろしくお願いいたします。

つげまつり実行委員会

2023年度 公民館講座(予定) 受講生の募集

①日時 ②場所 ③参加費 ④対象 ⑤定員 ⑥切 ⑦その他

キッズつげザー 講師 「クリスマス会」 宮部千佳子さん

クリスマスグッズを作ったりゲームをしたりして楽しみませんか？

①12月17日(日)10:00~11:30
②都祁公民館 ③500円 ④都祁地域の小学生 ⑤⑥⑦残り先着順受付中(前日まで)

すずらん学級 講師 「お笑い演芸会」 花鹿座 OKEYAさん

落語など演芸を、一緒に楽しみませんか？

①12月23日(土)13:30~15:00
②都祁福祉センター ③無料 ④都祁在住の65歳以上 ⑤⑥⑦残り先着順受付中(前日まで)

パソコン教室その1 講師 「プログラミング教室」 塩津武利さん

プログラミングして、ロボットを動かしてみませんか？

①1月27日(土)と2月4日(日)13:30~15:30 ※2日で完成です。 ②都祁公民館 ③無料 ④都祁地域の小学生 ⑤15人 ⑥1/17締切

パソコン教室その2 講師 「壁伝いロボット」 塩津武利さん

壁伝いに動くロボットを作ってみませんか？

①2月17日(土)13:30~15:30
②都祁公民館 ③無料 ④都祁地域の小学生 ⑤15人 ⑥1/17締切



プチ田舎くらし 講師 「凍豆腐」 大西 武男 さん

昔ながらの製法で、凍豆腐を作ってみませんか？

①2月3日(土)9:30~15:00
②都祁公民館 ③600円 ④奈良市在住在勤在学の成人 ⑤15人 ⑥1/26締切

おやこでチャレンジ 講師 「蜜蝋キャンドル」 東 一さん

蜜蝋を使って、かわいいキャンドルを作ってみませんか？

①1月20日(土)13:30~15:00
②都祁公民館 ③1500円 ④都祁在住の小学生と保護者 ⑤15人 ⑥1/10締切



プチ田舎くらし 講師 「古代米どら焼き」 羽間絵里奈さん

古代米の米粉を使って、どら焼きを作ってみませんか？

①1月21日(日)13:30~16:00
②都祁公民館 ③1200円 ④奈良市在住在勤在学の成人 ⑤15人 ⑥1/11締切



家庭教育サポートネットワーク支援事業 「ミュージックケア」 講師：メロディアリサ

リズムに乗って親子で楽しいひと時は、いかがですか？

①2月25日(日)10:00~11:30 ②都祁福祉センター ③無料 ④都祁在住の3歳児から中学生と保護者 ⑤30人 ⑥2/10締切



こんな講座がありました

(公民館主催講座)

都祁散策「貝那木山」

都祁交流センター集合解散で、貝那木山へゆつくり登り、山頂で都祁の景色を眺めながらゆつくりお昼ご飯を食べる計画でした。しかし、雨の天気予報だったので、午前中に一気にコースを巡ることに変更しました。

先ずは「八坂神社」「国津神社」「雄神社」を、植松さんの説明を受けながら巡りました。途中に並ぶ「やすんば」に、みなさん興味津々でした。

貝那木山の山頂からは、伊吹山を望める日があるようです。空気が澄んだ早朝、雪が積もった山を探してみたくまりました。

山を下りてくると、小さな石室が残る古墳があります。小さな古墳ですが、中に入ると神秘を感じました。

「三陸墓東古墳・西古墳」では、発掘調査や復元工事の様子について聞かせていただきました。



やすんば

キッズつけざー「レクリエーション」

講師の砂川先生が、「天気が良いのでネイチャーゲームをしてみたい。」と公民館の裏や神社の方に行くと、木の葉や木の実を集めるなど、ネタの準備をしてくださいました。

しかし、早く集まってきた子どもたち用に、「カップ重ねゲーム」を提供したところ、すごくハマって楽しんでるようでしたので、カップを使った遊びに変更しました。

「カップ」といっても、特別なものではなく給食で提供されるゼリーなどの容器を洗った身近に手に入るものです。

十個のカップをピラミッド状に積んでおいて、一つに重ねてまた戻す競争をしました。十個のカップがあればどこでもできます。チャレンジしてみたいかがでしょうか。

そこからは、自分たちでゲームを進化させていきまし「子どもは遊びの天才」というのは本当だと思えました。



フチ田舎暮らし

「ゆつたり古代米 稲刈り・脱穀・収穫祭」

十月二十一日、いよいよ収穫の日が来ました。十種類のお米を混ぜていたので、収穫のタイミングは難しいですが、羽間さんの想定日はピッタリでした。

ぬかるんだ田んぼでしたが、参加者の方もだいぶ慣れてきたようで、刈り取りは順調に進みました。手でつかみきれない程の太い株もありました。刈り取った稲を束ねたり、はさがけしたり、映像で見ただけの世界を体感していただきました。

バイスターを使っての刈り取りも交代でして、用具の進化も感じました。

はさに干して、脱穀まで、スズメなどに取られないように、案山子に見守りを任せました。

十一月十二日、はさがけした稲を脱穀しました。使うのは「足ふみ脱穀機」と「おみ」です。「おみ」には、昭和二十四年製造の文字がありました。羽間さんのお手本の後交代でチャレンジしましたが、わらが引き込まれそうになったり、ドラムが逆回転したり、悪戦苦闘の様子が続きました。交代している間、畔豆の収穫もして、はさにかけました。

十二月二日、最後のプログラム「収穫祭」です。先ず、約四ヶ月、鳥獣害から米や豆を守ってくれた案山子ですので、さすがに痛みは激しいでした。

その後、少し時間が経ったので、はさの片付けもお手伝いすることになりました。米作りには、田植えや稲刈りだけでなくいろいろな作業があることを知っていただけたようです。

そして、羽間さんのお宅に移動してお昼ご飯をいただきました。先日収穫したお米を、玄米、五分づき、白米にして、羽釜で炊いたご飯と、自家製豆腐、豚汁、漬物をいただきました。醤油も自家製です。

作業を思い返しながらおいしくいただきました。美味しさの理由を考えた結果、このおいしさは、真心を込めて作った米だからおいしくんだとの結論になりました。

また、田んぼ周辺での活動中の、地元の方々のご理解とご協力に感謝いたします。



つけまること自然体験&発見「森探検」

バードコールと双眼鏡を持って、富田先生と福嶋先生に案内いただきながら、野外活動センター内の森を探索しました。

この夏まで続いていたドラマ「らんまん」の万太郎先生のように、先生からは動植物の見分け方や、おもしろい話をいっぱい聞かせていただきました。「ヒマラヤスギ」は、マツ科の植物なのに、スギの名前がついていることや、葉が三本なのも不思議でした。

古墳の中も探検しました。「カマドウマ」が石の隙間から時々出てきました。一緒に入った保護者の皆さんも、子どもの頃に洞窟探検遊びをしたことがあるようで、トトロの森に入った感覚だったようです。

ロッジの床下では、「アリジゴク」探しもしました。「見つけた」「これは大きい」「など歓声が上がりました。

吐山の森は、今年も楽しいことがいっぱい潜んでいる森でした。



「カヌー教室」のYouTube映像が完成しました。
上記バーコードで検索してください。

おやこでチャレンジ「バウムクーヘン」

県立野外活動センターで「バウムクーヘン」作りにチャレンジしました。

ホットケーキミックスに牛乳などを混ぜて作った生地を、竹の棒に塗り重ねて、焼いて作っていきます。

都祁小学校の行事でも作っているようですが、公民館では初めての講座内容です。ワクワクドキです。

火おこしが終わって、いよいよ焼き作業の始まりです。滴り落ちた生地が焦げる香ばしい匂いが広がる中、何度も生地を重ねては焼き、重ねては焼きを繰り返しました。

そして、両端を切ると、年輪のような焦げ跡が現れました。「ガブリ!!」竹から外す前にワイルドにかぶりつく子もいました。竹から外すと、綺麗な模様もバウムクーヘンができていました。



つけ体験セミナー「秋の寄せ植え」

春の寄せ植えに続いて、西森先生に教えていただきました。今回は、クリスマスやお正月がテーマです。

先ずは、それぞれの花の特徴について教えていただきました。特に、これからの背丈の伸び具合や横への広がりが具合は、想定しながら植える必要があります。今回は十一株の苗を選んで寄せ植えすることになりました。皆さん、色や大きさを考えて苗を選び、鉢に植えていきました。

花の配置や土の量など、先生から個別にチラクしてもらいながら仕上げていきました。少し、鉢から乗り出すように植えた方が、見栄えが良い苗もありました。

最後は、モールドクリスマス風にしたりにして仕上げました。皆さん、素敵な寄せ植えができました。



つけ体験セミナー「草木染め」

今回は宮部先生に「ススキの葉」を使った草木染を教えてくださいました。

クリの時は「イガ」を使ったので、今回は「葉」だろうか。穂だろうか。と思ういたら、「葉」でした。緑色の葉を釜に入れて煮出しました。

染色、水洗い、媒染、水洗いを三回繰り返しました。一回目は、色がついているのかわからないくらいの色でしたが、二回目、三回目と重ねることに、黄緑色に染まってくのがわかりました。

片付けをしながらかして完成です。染め上げたストールが風になびきました。

うす黄緑色のシルクの素敵なストールができました。



◆ 編集後記 ◆

もう12月、年を重ねるたびに1年が早く感じられます。さて、年末年始はどのように過ごされるのでしょうか。家でゆっくりする方、出かける方、国内外の旅行を満喫する方もいます。

しかし、職種によっては年末年始を忙しく働く方達もいます。救急病院、交通機関、物販・飲食店など他にもたくさんの方が働いています。様々な職業の方の支えで社会は成り立っているのを改めて感じます。

年末年始と言えば、年越しそば、初日の出、初詣、おせち、お雑煮、寝正月といろいろ思い浮かびます。また、帰省する方は普段会えない家族の絆を深める絶好の機会でもあります。

令和6(2024)年も良い年でありますように。